

弘前図書館と地理探求

対馬 和也

地域の地理歴史を調べる時、弘前図書館を訪ねることから始める。この習慣を続けて30年になろうとしている。

私がこの図書館に通い始めたのは、小学校6年生の時だった。当時は戦国武将や城郭に興味があり、図説などを借りたのを覚えている。中学生になると、縄文遺跡や城跡といった「土地の記憶」に関心を寄せるようになる。遺跡の発掘調査報告書にある地形図や現況平面図は、眺めるだけで楽しかった。

また、中学3年生になりビートルズを聴き始めると、情報収集のため、放課後によく利用していた。

高校の授業では弘前の地形や湧水を学び、大学では人文地理学を専攻した。その一分野である歴史地理や都市地理の分野にふれ、卒論では弘前城跡の土地利用変遷について書いた。

た。古地図や文献など必要な資料のほとんどは、この図書館で収集したものである。

趣味関係の調べ事でも、何度も足を運んだ。県外テレビ放送の受信に挑戦した時には、1階の書架で無線工学や気象学の本を探したのを思い出す。蔵書にないものは、他館へ相互貸借や複写の依頼をしていたのだ。

青森県におけるテレビ放送視聴環境の地域性（視聴できるチャンネル数の違い）に着目した際には、過去の新聞記事が役立つ。2階調査室に閉館間際まで籠り、時には昼休み時間に出向いたのが懐かしい。

それから、レファレンス・サービスでも大変お世話になった。調べ事で行き詰ると、独りでは視野が狭くなってしまふ。相談をすることで、新たな文献に出会い、展望が開けるものである。

現在、私は愛好者の立場で地理に親しんでいる。観光業に従事していることから、まち歩き（地理学でいう巡検やフィールドワークに相当）を通じて弘前市や西目屋村の地理的・歴史的魅力を伝えたいと考えている。例えば、旧弘前城下町地区の地形に目を向ければ、長勝寺構（禅林街）や南溜池（現南塘グラウンド）が築かれた背景が見えてくる。

地理学の視点に立ったまち歩きの実現には、本図書館所蔵の史資料が不可欠である。使用する古地図として、江戸期の『弘前惣御絵図』や『弘前大絵図』が、精度が高く都合がよい。また、台地と水の話では『十三溜池之図』を好史料に挙げる。

この他、明治後期から大正期のできごとを

調べる場合には、『弘前新聞』を拠り所としている。特に紀行文では、当時の地理的条件や人々の営みを知ることができる。旧版地形図を傍らに置いて読むと、景観が浮かんでおもしろい。

今日、中学校社会科では「地域調査の手法」を学ぶ。そのひとつに、図書館を活用した文献調査がある。学校教育や地域の観光事業において、図書館が果たす役割は大きい。貴重な郷土資料を多数所蔵する弘前図書館の場合はなおのことである。

受益者のひとりとして、これからも郷土弘前の図書館を利用させていただきたい。

（郷土地理愛好家）



地理散策の見どころ「禅林街」。ビートルズ好きの筆者は、『アビー・ロード』のジャケットを思い浮かべる。



イベント実施報告 9月・11月

〈弘前図書館〉10月9日

バリアフリー映画会

『天国からのエール』を鑑賞

9月の臨時休館が明けてからの開催となり、7名の方が参加されました。『天国からのエール』は、沖縄で小さな弁当屋を営み、高校生の夢を応援するため無料の音楽スタジオを作り、ガンと闘いながら若者たちの夢を後押しした仲宗根陽さんの実話を映画化したものです。音声ガイドと日本語字幕が付いたバリアフリー映画となっており、ハンディキャップがある方でも鑑賞ができます。お客様からは「感動しました」などの感想があり、楽しんでいただきました。

〈弘前図書館〉10月10日

移動図書館車はとぶえ号1日開放 はとぶえ号を利用してみよう



移動図書館車はとぶえ号

移動図書館車の利用促進のために弘前図書館正面玄関前に移動図書館車はとぶえ号を駐車し、市民の方々に利用していただきました。新型コロナウイルスの状況を見て、マスクの着用や手指の消毒、検温の実施など対策をとっての開催でした。車

〈弘前図書館〉10月17日

大人のための図書館見学

カウンターの真下には……



書庫を見学する参加者

今年で2回目の開催となりますが、参加申し込みが早々に定員に達するなど、皆さんからの関心が高いイベントのひとつとなっています。当日は感染予防対策を講じたうえで、前半は弘前図書館や職員員の日常業務について紹介するガイダンス、後半は2グループに分かれて館内の見学ツアーを行いました。閲覧室のほか、本の修理を行う作業台や、普段お客様が入ることができない地下書庫などもご案内しました。弘前図書館への関心と理解をより深めていただけたように感じます。たくさんのご参加ありがとうございました。

〈弘前図書館〉10月30日

雑誌バックナンバーの無料提供

提供雑誌は96タイトル、1,300冊以上！

毎年秋に開催している雑誌の無料提供には、開館前から既に約70名ほどの方が正面玄関前に行列をつくり、最終的には100名以上の方に参加いただきました。特に園芸や手芸、料理関連の雑誌が人気で、付録もあったという間になくなりました。残った雑誌は1階ロビーに置いてご自由にお持ち帰りいただき、午後にはすべての雑誌が持ち帰られました。

〈弘前図書館〉11月3日

短歌をつくろう

みんなで楽しく



講座のようす

第5回目となる今回の講座には7名の方が参加されました。NHK短歌講座の講師を30年以上にわたって務める山谷英雄（弘前市立図書館長）が作歌のポイントを説明したあと、オリジナルの鉢植えを囲んでみんなで実際に短歌を作ってみました。できた作品は名作ぞうい？。また、自作を持参された方には添削指導も行いました。



〈弘前図書館〉11月6日

おはなしと読み聞かせ講習会 広がり、読み聞かせの輪！



講習会の様子

図書館で読み聞かせボランティアを始めてみたい方や読み聞かせのスキルアップを図りたい方を対象に講習会が行われ、6名の方の参加がありました。講習会は全員での発声練習から始まり、聞き取りやすい声の出し方、絵本の選び方、見やすい絵本の持ち方などを学びました。参加者からは「とてもいい経験になりました。ボランティア活動に参加してみたいと思いました」などの声が寄せられました。

〈弘前図書館〉11月7日

図書館コンサート

図書館で味わう「芸術の秋」

4年ぶりの開催となった図書館でのコンサート。演奏者は山口流という篠笛の流派の方々と、新型コロナウイルスの影響でコンサート活動は1年以上できていなかったとのことでした。図書館という静かに過ごす場所というイメージが何となくありますが、当日は会場である閲覧室に障子や和傘が置かれ、いつもと一風変わった雅やかな雰囲気となりました。演奏は前半5曲、後半5曲とアンコール1曲という構成



風雅な音色に浸る

成でした。なかには、「竹取物語」の朗読に篠笛の音色を合わせて演奏するという演出もあり、美しい音色が心に染み入りました。アンコールの曲は偶然にも図書館で17時に流れる曲と同じドボルザークの「家路」で、秋の演奏会は幕を閉じました。

〈岩木図書館〉11月6日

ぬいぐるみのおとまり会in岩木図書館 外遊びもお仕事も楽しかったよ！

4年目の開催となり、秋におこなうのは今回が初めてです。この日を楽しみに待っていた3名の子どもたち。大好きなぬいぐるみと一緒にいろいろなおはなしを楽しんだ後は、ぬいぐるみ達は深い眠りにつきました。目を覚ましたぬいぐるみ達は落ち葉の上にダイブ！庭一面を埋め尽くす落ち葉に大喜びでお外遊びを楽しみました。つぎは図書館のお仕事を体験。本の貸出・返却のほか、書庫へ探検にも行きました。ぬいぐるみ達は「重～い！！」と大型絵本の返却も頑張りました。お迎えは11月13日。おとまり会での様子は記念写真にしてプレゼントしました。



お外で

〈弘前図書館・岩木図書館・こども絵本の森〉 秋の読書週間展示

秋の読書週間にちなんで、岩木図書館ではくだもの、こども絵本の森ではおかずのカードに、それぞれ好きな本について書いてもらいました。なかには「おいしそう！」「かわいい！」と声をあげながら書いている子ども達も。紹介された本を積極的に借りていく姿も見られました。弘前図書館では「令和3年度子どもたちに読んでほしい本」と「2021えほん50」で推薦されている本の展示をおこないました。



〈こども絵本の森〉展示期間：10/27～11/9
おかずたっぷりのお弁当箱は大人にも子どもにも大好評。



〈弘前図書館〉
展示期間：10/22～11/17
児童書から絵本までを幅広く展示。



〈岩木図書館〉
展示期間：10/27～11/14
たくさんの果物でバスケットはいっぱい！

その他の事業実施状況（全て弘前図書館で実施）

自衛消防訓練 11月18日（弘前図書館）

施設見学 大鰐小学校、弘前大学教育学部附属

中学校、弘前地区小学校学校図書館教育研究会

職場体験 裾野中学校

インターンシップ 弘前学院大学



令和3年度（第52回）弘前市小・中学生読書感想文コンクール

「令和3年度（第52回）弘前市小・中学生読書感想文コンクール」の入選者が決まりました。たくさんのご応募ありがとうございます。

○入選者のうち第1席から第3席までの方には、11月27日（土）に表彰式を開催し、賞状と賞品をお贈りしました。佳作の方には、賞状と賞品を、努力賞の方には、賞状を後日お贈りします。

○応募総数 ・小学生の部 129点（18校）……入選39点
・中学生の部 172点（12校）……入選31点

○佳作以上の作品は『文集はと笛』2021年版に収録します。

（努力賞につきましては、入選作品のタイトル・所属校・氏名のみ掲載となります。）

〈入選者・入選作品〉

《小学校》

☆3学年の部

区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	アリスといっしょに	附属小	對馬 朋笑
第2席	あきらめないことの大切さ	大成小	水野 瑛梨
第3席	けっぱく証明!! チョコレート戦争	大成小	武田 茉桜
佳作	もっと知ってほしいカラスのこと	附属小	松村 実和
佳作	はたらく細ぼう	城東小	高松 純鈴
佳作	安藤百福を読んで	福村小	相馬 旭陽
努力賞	大切な友だち	附属小	高杉 宥佑
努力賞	「月と珊瑚」を読んで	大成小	千葉 心寿
努力賞	ばくがたんきゅうについて語るなら	附属小	別宮 志郎

☆4学年の部

区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	世界を変えた少女	豊田小	奈良岡 明依
第2席	友達を支えに	附属小	成田 歩生
第3席	地雷はノー!	附属小	向井田 優輝斗
佳作	ふつうって、なんだろう	附属小	堀内 あかり
佳作	「十歳のきみへ」を読んで	西小	須藤 大晴
佳作	SDGsの大切さ	附属小	田中 蓮
努力賞	珍獣ドクターからのメッセージ	大成小	高山 京慧
努力賞	「カラスのいいぶん」を読んで	大成小	青木 一遥
努力賞	日本の偉大な建造物	北小	竹森 心人
努力賞	まよなかのたんじょうかい	北小	吹田 莉彩
努力賞	「ナイチンゲール」を読んで	青柳小	石岡 侑真

☆5学年の部

区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	それぞれの「勇気」	附属小	吉田 蒼汰
第2席	番長は友達思い	第三大成小	藤田 珂子
第3席	カレーライスを読んで	福村小	成田 航陵
佳作	人と人との関係	附属小	高杉 紘佳
佳作	勇気を持つ自信	附属小	篠原 唯一
佳作	「ツイてる」ってたくさん言おう	東小	佐々木 貴人
努力賞	「十二人の死にたい子どもたち」を読んで	堀越小	比内 琉仁
努力賞	ファールコンちゃんう記	青柳小	岩谷 悠成
努力賞	ぼくのミッション	北小	高橋 遼馬
努力賞	三〇〇円で学べる幸せ	附属小	花田 真水

☆6学年の部

区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	伝えられていく思い	大成小	小堀 和華
第2席	なりたい自分へ	附属小	三輪 幸花
第3席	天分と努力	附属小	中井 結衣子
佳作	『ナイジェル・ハントの世界』を読んで	大成小	立田 悠月
佳作	原爆の恐ろしさ	附属小	南場 香乃
佳作	練習して出した結果	青柳小	工藤 蓮華
努力賞	自分らしく一生懸命	時敏小	小林 陽向
努力賞	仲間という存在	附属小	工藤 心葉
努力賞	たった一つの関係	附属小	三浦 万知

《中学校》

☆1学年の部

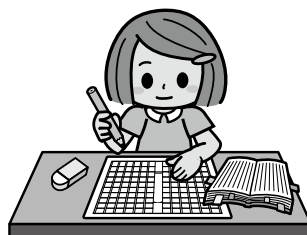
区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	南極で生きる、そんな大人になる!	附属中	工藤 優奈
第2席	一番大切なこと	東中	千葉 晴登
第3席	たとえる技術を読んで	附属中	岡本 晴翔
佳作	「西の魔女が死んだ」を読んで	第一中	小野 瑚夏
佳作	あきらめてはいけない	第三中	牧野 祥大
佳作	ヴァイオレットが教えてくれたこと	東中	葛川 ひより
佳作	ヤングケアラーと私	附属中	橋本 和香
佳作	「夏の騎士」を読んで	附属中	猪股 柊太
努力賞	ご縁のつながり	津軽中	石塚 心
努力賞	「スマホで馬鹿になる」を読んで	船沢中	前田 唯衣
努力賞	私にとってのチーズ	南中	道川 初
努力賞	かがみの孤城をよんで	第一中	加村 優和
努力賞	戦争の悲惨さと恋衣	第五中	齋藤 楚々乃

☆2学年の部

区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	「幸せ」とは	第五中	八木 利菜
第2席	人生をかける仕事	附属中	橋場 英太郎
第3席	「森」を旅する物語『羊と鋼の森』を読んで〜	新和中	佐々木 優心
佳作	誰かの靴を履いてみることに	附属中	戸澤 夢佳
佳作	差別のない幸せな社会へ	附属中	成田 充希
佳作	チャーリーが教えてくれたこと	附属中	平賀 寛菜
努力賞	「余命10年」とわかったら	相馬中	溝江 思保
努力賞	水を縫うとは……	第一中	上原 華恋
努力賞	人生についての考え方	附属中	竹内 煌騎
努力賞	それでも人生にイエスと言う	附属中	入江 宏希
努力賞	君はそのままでいいんだよ	附属中	松谷 夏音

☆3学年の部

区分	作品の題名	学校名	氏名
第1席	「相手の立場に立って」	附属中	川村 洸太
第2席	南極へのチャレンジ	附属中	齊藤 拓登
第3席	夏を走らせた出会い	第二中	工藤 心結
佳作	勝利のためのメンテナンス	附属中	漆館 野乃
佳作	「いつかすべてが君の力になる」を読んで	南中	三國 聖奈
佳作	一つになること	附属中	坂本 莉乃
努力賞	あの花が咲く丘で君とまた出会えたら	第二中	佐々木 慶永
努力賞	コンビニ人間	第一中	須藤 桃花
努力賞	吹部の私が「吹部!」を読んで	東中	木村 友香



令和3年度 第4回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクール

10月7日に弘前図書館において審査会が行われ、5作品が入賞いたしました。

たくさんのご応募をいただきありがとうございました。

【審査員：原直美 弘前市教育委員会生涯学習課課長、
山谷英雄 弘前市立図書館館長（指定管理者）、
櫛引洋一 弘前市立郷土文学館企画研究専門官（指定管理者）】



入選者とコンクール主催者ら

〈入選者・入選作品〉

部門 (小学生の部)	作品名	氏名	学校名・学年
最優秀賞	古津軽の守り神 それは… —ものがたりが生きる里の○伝説と鳥居の○コ—	たかやま たかとし 高山 京慧	弘前市立大成小学校 4学年
優秀賞	発見！ジャムのヒミツ	ちば みこと 千葉 心寿	弘前市立大成小学校 3学年
優良賞	「つがるはん」と「関ヶ原のたたかい」 ～つがるはんが石田三なりをかたせる!?～	べつみや しろう 別宮 志郎	弘前大学教育学部附属小学校 3学年
佳作	食品ロスってなんだろう？	つしま ともえ 對馬 朋笑	弘前大学教育学部附属小学校 3学年
佳作	いろいろ石ずかん	きむら こうのすけ 木村 幸之祐	弘前市立大成小学校 2学年

〔主催〕弘前市立弘前図書館、〔共催〕弘前市教育委員会、〔後援〕株式会社東奥日報社・一般財団法人東奥日報文化財団・株式会社陸奥新報社・弘前ペンクラブ・アップルウェーブ株式会社・公益財団法人図書館振興財団、〔協賛〕有限会社北方新社

図書館ボランティア紹介⑨

閲覧室ボランティア

白崎 祥さん

―ボランティア活動内容について

返却された本を、請求記号ごとに書架に並べ、同時に迷子の本は元の場所に戻します。利用者の方の対応には、職員さんと協力しお答えすることもあります。

―弘前市立図書館でボランティアとしての活動経験は

（ボランティアの）募集スタートからです。10年にはなります。

―活動のおもしろさや楽しさ、やりがい

返本中に、自分からは選ばない作家さんの著書を目にした時は新鮮でした。子どもさん達が真剣な表情で本と向き合っている姿は感動ものです。当然の行動に感謝された日は、気持ちよく返本作業ができ、自分も人様への心遣いを忘れないようにと再認識！

―おすすめの本を教えてください

高峰秀子さんの著書と高峰秀子さんに関する著書。どれを読んでも凜とした人に媚びない生き方をした女性像が浮かびます。読後すっきりするのです。

―読者の方へメッセージ

本は考えを柔らかくしてくれます。何人もの作品を読むことは、知らなかった自分発見につながります。図書館で捜しませんか！



図書館探訪 こども絵本の森・相馬ライブラリー編



大人気の自動販売機。
売切中のものもあり。



ボロボロになったカラーボックスをリフォームして作った二段式の展示棚。上段は、なんと段ボールでつくったそう。



足踏み式の消毒器。材料は100均で調達。背の高い子どもしゃがんでペダルを踏む姿がほほえましい。



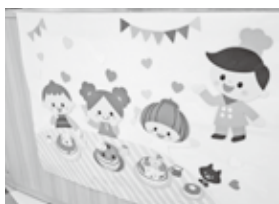
いつも訪れる人を楽しませてくれる館内。なんでも食べ物の飾りが多くなってしまうとか。



撮影スポットのクレープ屋さん。



どのクレープもおいしそう！



入口の壁飾り。今日のおやつはパンケーキ！



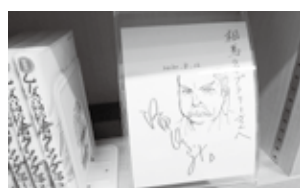
季節ごとに趣向を凝らしたつるし飾り。

手作りをつるし飾り、足踏み式消毒器、ついには本棚まで……。やる気次第でここまで作れるものなのかと思わずため息が漏れるクラフト作品の数々。画用紙で作ったポップや展示の飾りを中心とした、スタッフが渾身の力を注いで作った様々な作品が、置いてある本をいっそう手に取りたくなる、借りたくなるような魅力的な空間にしています。子どもたちだけではなく、親御さんも展示の模様替えをするたびに感想を話してください。一言で言うところ、大人も足を運びたくなるクラフト天国。喜んでくれるお客様の反応を励みにして、今日も手腕を発揮する職人：職員たち。ぜひ足を運んでみてください。

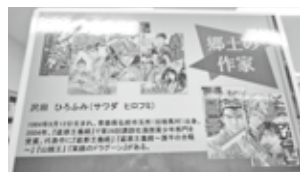
こども絵本の森 本棚に自動販売機……スタッフ渾身の作品がずらり



「日本の歴史」シリーズの12巻を沢田さんが担当。



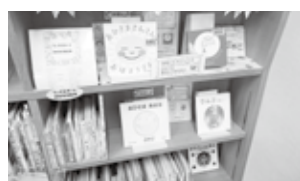
沢田さん直筆のサイン。



沢田さんの紹介パネル。



郷土関連の漫画も展示。



ブックスタートの絵本コーナー。



おすすめ本は季節ごとにテーマを変えて。

弘前市五所出身の沢田ひろふみさんは2004年に『遮那王義経』で第28回講談社漫画賞少年部門を受賞し、現在も漫画家として活躍しています。館内には代表作である『遮那王義経』をはじめ、『冥銭のドラグーン』やご本人が全巻寄贈してくださった講談社学習漫画『日本の歴史』シリーズが直筆のサインとともに展示されています。絶版などの理由から入手が困難な作品は館内のみでご利用いただいています。『ふらいんぐういっち』などの郷土に関連する漫画も所蔵しており、こちらは貸出しています。また、館内には、靴を脱いでゆつくりブックスタート絵本を見ることのできる場所や、おすすめの本がコメント付きのポップとともに展示されているコーナーもあります。

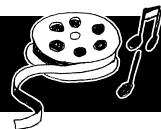
相馬ライブラリー 漫画家「沢田ひろふみさんコーナー」



図書館スタッフが
おすすめする

CD・DVD REVIEW

おすすめの1枚



CD 『深海』

Mr.Children演奏

発売等：トイズファクトリー



太陽が燦爛と降り注ぐ地上の世界とは一線を画す深海。アルバムのタイトルどおり収録曲はあまり明るいものではなく、爽やかで軽快さに満ちたものでもありません。ただ、静かに隣に寄り添って受け入れられているような心地よさは感じられます。例えるなら、深い海の底から見上げで微かな光を捉えられたときのような安心感とでもいうのでしょうか。ほんのちよつとの希望も見出せるはず。曲と曲のつながりも自然で秀逸です。

CD 『ジムノペディ〈サティ名曲集〉』

サティ作曲, 高橋 アキピアノ

発売等：東芝EMI



エリック・サティは音楽界の異端児とも称され、近代音楽の礎を築いた音楽家の一人です。最も有名な曲「ジムノペディ」は夜の憂愁を思わせる静かなピアノ独奏曲です。サティが活躍した時代は、有名な画家パブロ・ピカソも活躍していた時代で、サティ自身もピカソと交流がありました。前衛的な芸術が流行っていた時代背景を想像すると、彼の個性的な曲調もしくります。近代クラシックの入門におすすめの1枚です。

DVD 『あん』

河瀬 直美監督,脚本,

ドリアン助川原作,

樹木 希林, 永瀬 正敏ほか出演

発売等：ポニーキャニオン



2015年のカンヌ国際映画祭で拍手喝采を浴びたドリアン助川原作の映画。ワケありのどら焼き屋の雇われ店長の千太郎。あんこ作りの名人の徳江が働き出してから、どら焼き屋は大繁盛。しかし徳江の指はハンセン病の後遺症で曲がっていて、噂は広まり客足は途絶えてしまうのです。壮絶な人生を生き抜いてきたのに淡々としている主人公を演じるのは、樹木希林以外にはあり得ないと思わせる、圧巻の演技に注目です。

DVD 『プラダを着た悪魔』

デイビッド・フランケル監督, ローレン・ワイズバーガー原作, アン・ハサウェイ, メリル・ストリープほか出演

発売等：20世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン



大学を卒業し、ジャーナリストを目指してニューヨークにやってきたアンディ。オシャレに興味のない彼女が手に入れた仕事は、一流ファッション誌「RUNWAY」のカリスマ編集長のアシスタントだった……。編集長ミランダの要求は悪魔的にハイレベルで、朝から晩まで鳴り続けるケイタイと横暴な命令の数々にアンディは四苦八苦。恋に仕事にがんばる等身大の女性の悩みを、華やかなファッション業界を舞台に描いたサクセス・ストーリーです。

DVD 『銀河鉄道の夜』

杉井 ギサブロー監督, 宮沢賢治原作,

田中 真弓, 坂本 千夏ほか声の出演

発売等：アスミック・エース



星祭りの夜、親友カムパネルラと銀河鉄道に乗ったジョバンニ。考古学者や盲目の無線技術師など様々な人達との出会いと別れを経て、不思議な旅はやがて意外な終着点を迎えます。宮沢賢治原作の独特の世界が、幻想的な映像と音楽でお楽しみいただけます。特に「主よ御許に近づかん」のメロディーには心揺さぶられることでしょう。「ほんとうのしあわせ」とは何なのか。お子様はもちろん、大人の方にも見ていただきたいお話です。

DVD 『グリーンブック』

ピーター・ファレリー監督, 製作, 共同脚本, ヴィゴ・モーテンセン, マハーシャラ・アリほか出演

発売等：ギャガ



黒人ピアノリストと運転手の白人男性との友情を描いたロードムービーで実話。時は黒人への人種差別が激しかった1960年代のアメリカ。天才ピアノリストのドクターと白人男性トニーは、最も人種差別が激しい米南部へ8週間のコンサートツアーへと出かけます。タイプの全く違う二人が旅を通して徐々に歩み寄り始め……。コロナ禍でアジア人へのヘイトクライムが進む現代社会と重なって、様々なことを考えずにはられない作品です。



お知らせ・図書館イベント等の情報 12月～2月

※都合により、変更になる場合がございます。

開催館・日時	イベント名	内容等
弘前図書館 12月18日(土) 14時～14時40分	クリスマスおはなし会	【対象】小学生(幼児も可。先着順) 【定員】25名(先着順) 【語り手】おはなしボランティア「おはなしるんるん」のみなさん
1月29日(土) 11時～12時 ※10時45分までにぬいぐるみを持って集合。	ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	【対象】幼児(3歳児)から小学生まで 【定員】10名※応募者多数の場合は抽選 【受付期間】1月7日(金)から1月11日(火)まで
2月26日(土) 13時30分～15時	ビブリオバトル in 弘前図書館	【対象】どなたでも。発表者5名、観覧者20名(各先着順) 【受付開始日】1月15日(土)
岩木図書館 1月15日(土) 13時30分～17時 場所：中央公民館岩木館 大研修室	本の交換会	【対象】どなたでも ※当日は本を3冊から5冊程度ご持参ください。同冊数と交換ができます。
こども絵本の森 2月27日(日) 10時～整理券配布 10時15分～雑誌配布開始	雑誌の無料配布	【対象】どなたでも ※お一人様雑誌3冊・付録1点まで。 雑誌等を入れる袋は各自ご用意ください。

弘前市立図書館 年末年始休館のお知らせ

12月29日(水)から1月3日(月)までの6日間、弘前図書館、岩木図書館、相馬ライブラリーは年末年始の休館となります。また、こども絵本の森は下記の通りの開館となります。

＜こども絵本の森 開館日程＞

12月29日(水)、12月30日(木)	10:00～18:00
12月31日(金)	10:00～15:00
1月1日(土)	休館(ヒロロ全館休業の為)
1月2日(日)、1月3日(月)	10:00～18:00

※休館中の本の返却は、各図書館及び市内の返却ポストをご利用ください。

ただし、下記の資料は返却ポストをご利用いただけませんので、開館後に直接カウンターへお持ちください。

- ・紙芝居 ・大型絵本 ・視聴覚資料(ビデオテープ、カセットテープ、CD、DVD)
- ・市外の他の図書館から借り受けている本

※休館中のウェブ予約、他館資料のお取り寄せ、予約資料のお渡し等は開館後の対応となります。

弘前図書館 開館時間 平日 9:30～19:00 土日祝 9:30～17:00 休館日…毎月第3木曜日 年末年始 蔵書点検期間 電話 32-3794	岩木図書館 開館時間 平日 9:30～19:00 土日祝 9:30～17:00 休館日…毎週月曜日 年末年始 蔵書点検期間 電話 82-1651	こども絵本の森 開館時間 10:00～18:00 休館日…毎月第3木曜日 蔵書点検期間 電話 35-0155	相馬ライブラリー 開館時間 9:30～17:00 休館日…毎週水曜日 年末年始 蔵書点検期間 電話 84-2316
--	--	--	--

発行：指定管理者 TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体

